※令和８年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	小論文探究	単位数	2 単位	年次	3 年次
副教材等	小論文頻出テーマ解説書　「現代を知る」（第一学習社） 小論文頻出テーマ「チェック＆ワーク」（第一学習社） 現代文１００字要約ドリル入門編（駿台文庫） 小論文チャレンジノート１～５（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章を要約することで読解力を養う。
・資料集や新聞の読解をすることを通して、世の中の動き・問題にも目を向けさせるとともに、語彙力・表現力を養う。
・広い分野の過去問題を教材に、実際の入試小論文に対応できる力を育成する。

2　学習の到達目標

（ａ）適切な文章表現のための知識を身につける。
（ｂ）社会に目を向け、客観的かつ論理的な意見を書いたり述べたりする。
（ｃ）世の中に目を向ける姿勢を持ち、自ら情報収集をするなどして、社会への興味関心を深めつつ自他の意見を尊重する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	評論用語を獲得するなど語彙力をつける。 また、社会に開かれた視野、視点をもち、一般教養を身につける。	読解力を身に着けるとともに、意見を論理的に書いたり述べたりできるようにする。	進んで新聞記事や多くの文章を読み、世の中の動きや問題に目を向ける姿勢を育むとともに、自他の意見を尊重しつつ論理的に意見表明できる力を育む。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和８年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	100字要約 ［教材］ 「100字要約ドリル」1～10	b[書]:関連する文章や資料を基に、書き手の意図を端的にまとめている。 c:進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握しようとしている。	ワーク		ワーク
	語彙 ［教材］ 「現代を知る」 「チェックワーク」	a:社会に目を向け、多様な語彙を自分のものとし、多面的に物事を考えている。 b[書]:習得した語彙を活用し、社会問題について自分なりの考えを深めている。 c:新聞や本を読むなどして積極的に語彙を獲得し、整理することで多面的に物事を捕えようとしている。	ワーク 小テスト 定期考査	ワーク	ワーク
	小論文 ［教材］ 「小論文チャレンジノート」1．2 「志望理由書」 「自己 PR」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを書いている。	定期考査	ワーク 定期考査	ワーク
二学期	100字要約 ［教材］ 「100字要約ドリル」11～20	b[書]:関連する文章や資料を基に、書き手の意図を端的にまとめている。 c:進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握しようとしている。	ワーク		ワーク
	語彙 ［教材］ 「現代を知る」 「チェックワーク」	a:社会に目を向け、多様な語彙を自分のものとし、多面的に物事を考えている。 b[書]:習得した語彙を活用し、社会問題について自分なりの考えを深めている。 c:新聞や本を読むなどして積極的に語彙を獲得し、整理することで多面的に物事を捕えようとしている。	ワーク 小テスト 定期考査	ワーク	ワーク
	小論文 ［教材］ 「小論文チャレンジノート」3～5 「過去問」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを書いている。	定期考査	ワーク 定期考査	ワーク
三学期	100字要約 ［教材］ 「100字要約ドリル」21～30	b[書]:関連する文章や資料を基に、書き手の意図を端的にまとめている。 c:進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握しようとしている。		ワーク 定期考査	ワーク

※令和８年度以降入学生用

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　５５　）時間

・読むこと　…　（　　）時間